

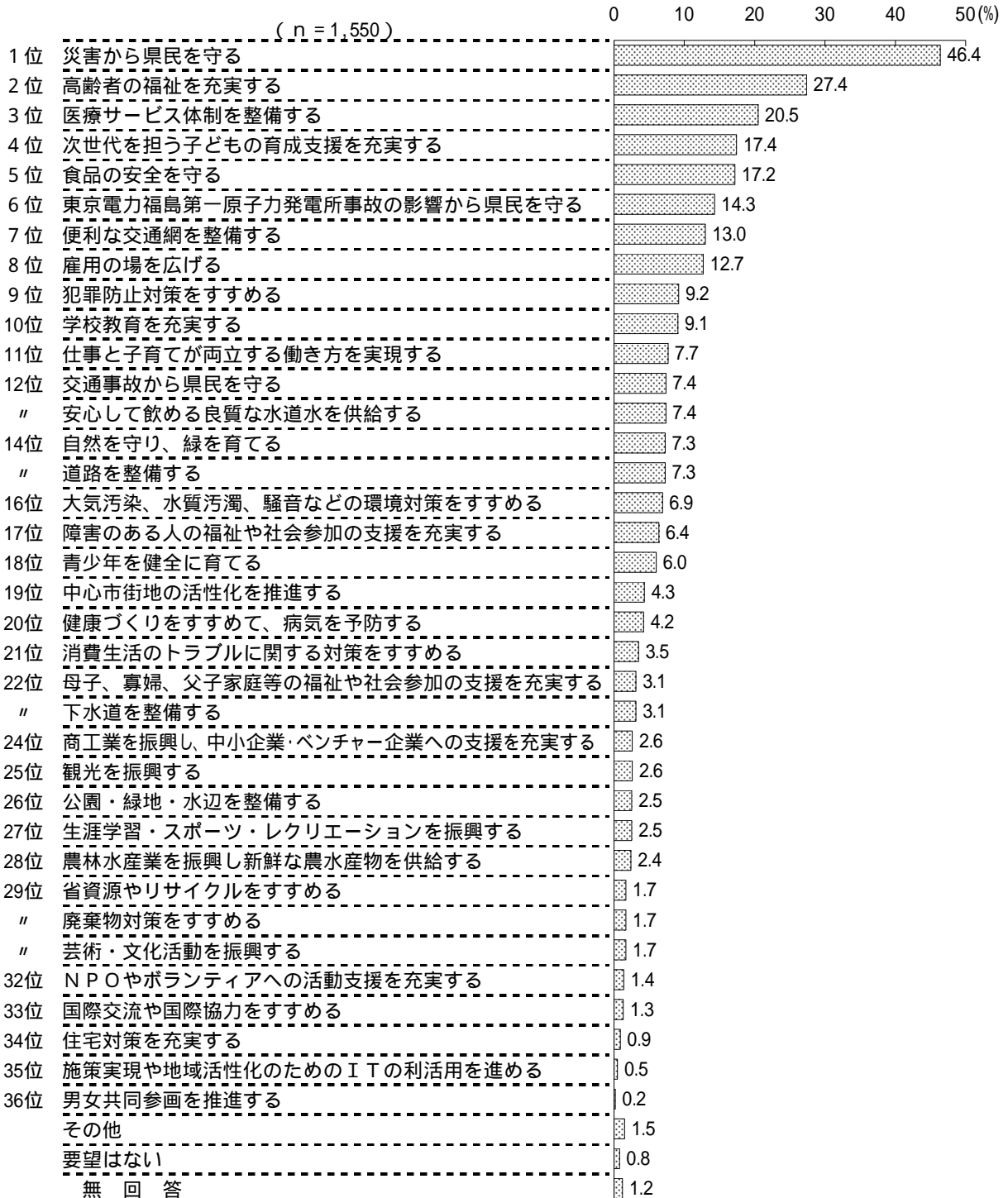
10 県政への要望

(1) 県政への要望

「災害から県民を守る」が4割台半ばで最も高く、次いで「高齢者の福祉を充実する」

問44 県政全般について、今後あなたが特に力をいれてほしいと思われることを、次の県政への要望項目の中から3つまで選んで番号にをつけてください。

<図表 10 - 1> 県政への要望（複数回答）



県政への要望を3つまで選んでもらったところ、「災害から県民を守る」(46.4%)が1位で、次いで「高齢者の福祉を充実する」(27.4%)が2位、「医療サービス体制を整備する」(20.5%)が3位となっており、県民からの要望が特に高い。以下、「次世代を担う子どもの育成支援を充実する」(17.4%)が4位、「食品の安全を守る」(17.2%)が5位と続いている。(図表10-1)

【地域別】

地域別にみると、「災害から県民を守る」はすべての地域で第1位となっている。「医療サービス体制を整備する」は「香取地域」、「海匠地域」、「山武地域」、「長生地域」の4つの地域で第2位となっており、「高齢者の福祉を充実する」は、「香取地域」、「海匠地域」、「山武地域」、「長生地域」以外の7つの地域で第2位となっている。(図表10-3~4)

【性別、性・年代別】

性別にみると、男女ともに上位3位までは「災害から県民を守る」、「高齢者の福祉を充実する」、「医療サービス体制を整備する」の順になっている。

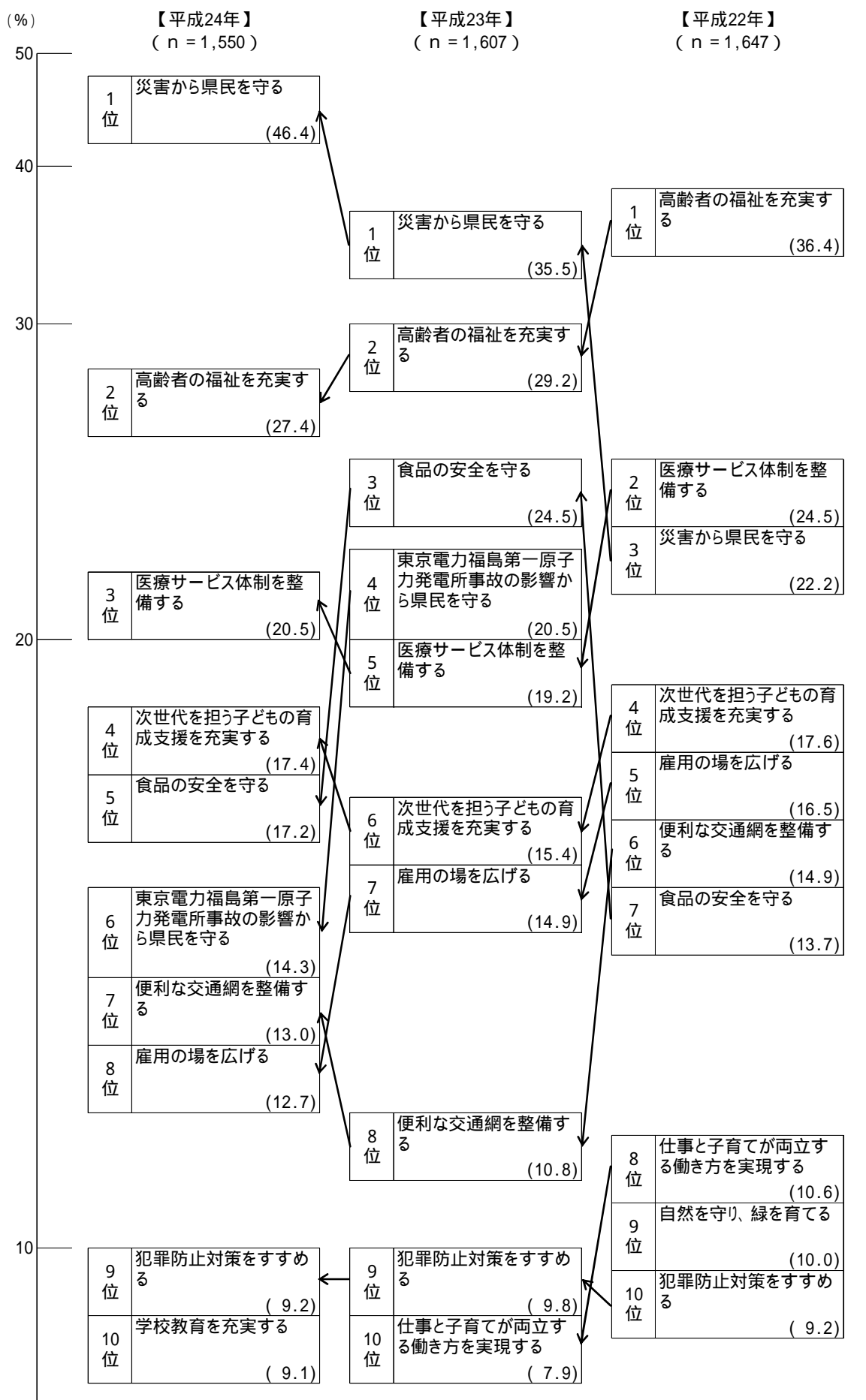
性・年代別にみると、「災害から県民を守る」は女性の65歳以上以外のすべての年代で第1位、女性の65歳以上(41.2%)で第2位となっている。「高齢者の福祉を充実する」は女性の65歳以上(44.3%)で第1位、女性の50代・60~64歳と男性の50歳以上の年代で第2位になっている。「医療サービス体制を整備する」は女性の40代(28.4%)で第2位となっている。「次世代を担う子どもの育成支援を充実する」は女性の30代(33.3%)、男性の30代(27.4%)で第2位となっている。「便利な交通網を整備する」は男性の20代(29.4%)・40代(26.2%)で第2位となっている。(図表10-3~4)

【参考】平成22年以降の同様の項目による調査結果との比較(上位10項目の推移)(図表10-2)

【経年変化の特徴】

1. 「災害から県民を守る」は23年度(35.5%)に引き続き第1位(46.4%)で、10.9ポイントの増加となっている。
2. 「高齢者の福祉を充実する」は23年度(29.2%)に引き続き第2位(27.4%)となっている。
3. 「医療サービス体制を整備する」は23年度の第5位(19.2%)から第3位(20.5%)へ、「次世代を担う子どもの育成支援を充実する」は23年度の6位(15.4%)から第4位(17.4%)へと順位を上げている。
4. 「食品の安全を守る」は23年度の第3位(24.5%)から第5位(17.2%)へ、「東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る」は23年度の第4位(20.5%)から第6位(14.3%)へと順位を下げている。

< 図表 10 - 2 > 県政への要望 / 上位 10 項目の推移



< 図表 10 - 3 > 県政への要望（上位 1 位～ 5 位） / 地域別、性別、性・年代別

(%)

属性	順位	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全 体		1,550	災害から県民を守る (46.4)	高齢者の福祉を充実 する (27.4)	医療サービス体制を 整備する (20.5)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (17.4)	食品の安全を守る (17.2)
【地 域 別】							
千 葉 地 域		326	災害から県民を守る (46.6)	高齢者の福祉を充実 する (29.4)	医療サービス体制を 整備する (27.9)	食品の安全を守る (16.9)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (16.0)
葛 南 地 域		388	災害から県民を守る (50.0)	高齢者の福祉を充実 する (23.5)	食品の安全を守る (18.8)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (16.5)	医療サービス体制を整 備する (15.2)
東 葛 飾 地 域		355	災害から県民を守る (43.9)	高齢者の福祉を充実 する (30.1)	福島第一原発事故の 影響から県民を守る (20.0)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (18.9)	食品の安全を守る (18.0)
印 旛 地 域		171	災害から県民を守る (38.6)	高齢者の福祉を充実 する (25.7)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する / 利便な交通網を整備する (19.9)	食品の安全を守る (19.3)	
香 取 地 域		26	災害から県民を守る (57.7)	医療サービス体制を 整備する (30.8)	高齢者の福祉を充実 する (26.9)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (23.1)	雇用の場を広げる / 道 路を整備する (19.2)
海 匝 地 域		38	災害から県民を守る (42.1)	医療サービス体制を 整備する (26.3)	高齢者の福祉を充実 する (23.7)	利便な交通網を整備する / 雇 用の場を広げる (21.1)	
山 武 地 域		47	災害から県民を守る (42.6)	医療サービス体制を 整備する (31.9)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (23.4)	高齢者の福祉を充実 する (19.1)	仕事と子育ての両立 / 交通事故から県民を守る (14.9)
長 生 地 域		43	災害から県民を守る (55.8)	医療サービス体制を 整備する (25.6)	高齢者の福祉を充実 する (23.3)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (20.9)	雇用の場を広げる / 学 校教育を充実する (18.6)
夷 隅 地 域		23	災害から県民を守る (43.5)	高齢者の福祉を充実 する (39.1)	医療サービス体制を整備する / 次 世代を担う子どもの育成支援を充 実する / 雇用の場を広げる (17.4)		
安 房 地 域		38	災害から県民を守る (42.1)	高齢者の福祉を充実 する (34.2)	雇用の場を広げる (23.7)	医療サービス体制を整備する / 次 世代を担う子どもの育成支援を充 実する / 道路を整備する (18.4)	
君 津 地 域		85	災害から県民を守る (55.3)	高齢者の福祉を充実 する (29.4)	医療サービス体制を 整備する (24.7)	雇用の場を広げる (17.6)	食品の安全を守る (16.5)
【性・年代別】							
男性（計）		688	災害から県民を守る (44.6)	高齢者の福祉を充実 する (25.9)	医療サービス体制を 整備する (18.0)	利便な交通網を整備 する (16.1)	次世代を担う子どもの育 成支援を充実する (16.0)
20 代		51	災害から県民を守る (37.3)	利便な交通網を整備 する (29.4)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (25.5)	雇用の場を広げる (17.6)	医療サービス体制 / 福島 第一原発事故 / 交通事 故 (13.7)
30 代		113	災害から県民を守る (40.7)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (27.4)	犯罪防止対策をす すめる (17.7)	仕事と子育てが両立 する働き方を実現する (16.8)	医療サービス体制を整 備する (15.9)
40 代		122	災害から県民を守る (50.0)	利便な交通網を整備 する (26.2)	医療サービス体制を 整備する (19.7)	高齢者の福祉を充実 する (14.8)	道路を整備する (13.9)
50 代		102	災害から県民を守る (41.2)	高齢者の福祉を充実 する (29.4)	医療サービス体制を 整備する (19.6)	利便な交通網を整備 する (18.6)	福島第一原発事故 / 雇用の場を広げる (15.7)
60～64歳		74	災害から県民を守る (44.6)	高齢者の福祉を充実 する (29.7)	雇用の場を広げる (24.3)	医療サービス体制を 整備する (17.6)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (16.2)
65歳以上		225	災害から県民を守る (47.1)	高齢者の福祉を充実 する (40.4)	医療サービス体制を 整備する (18.7)	食品の安全を守る (16.4)	福島第一原発事故の 影響から県民を守る (14.2)
女性（計）		826	災害から県民を守る (47.9)	高齢者の福祉を充実 する (28.2)	医療サービス体制を 整備する (22.2)	食品の安全を守る (20.0)	次世代を担う子どもの育 成支援を充実する (18.9)
20 代		68	災害から県民を守る (52.9)	仕事と子育てが両立 する働き方を実現する (27.9)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (22.1)	利便な交通網を整備する / 犯 罪防止対策をす すめる (16.2)	
30 代		132	災害から県民を守る (42.4)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (33.3)	医療サービス体制を 整備する (22.7)	学校教育を充実する (18.9)	仕事と子育てが両立す る働き方を実現する (17.4)
40 代		176	災害から県民を守る (53.4)	医療サービス体制を 整備する (28.4)	高齢者の福祉を充実 する (22.2)	食品の安全を守る (21.6)	次世代を担う子どもの 育成支援 / 学校教育 (21.0)
50 代		137	災害から県民を守る (51.1)	高齢者の福祉を充実 する (29.2)	医療サービス体制を 整備する (22.6)	雇用の場を広げる (21.2)	食品の安全を守る (19.0)
60～64歳		92	災害から県民を守る (53.3)	高齢者の福祉を充実 する (42.4)	医療サービス体制を 整備する (22.8)	食品の安全を守る (20.7)	次世代を担う子どもの 育成支援を充実する (18.5)
65歳以上		221	高齢者の福祉を充実 する (44.3)	災害から県民を守る (41.2)	食品の安全を守る (24.9)	福島第一原発事故の 影響から県民を守る (20.4)	医療サービス体制を整 備する (19.0)

< 図表 10 - 4 > 県政への要望（上位 6 位～10 位）/ 地域別、性別、性・年代別

(%)

属性	順位	n	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
全 体		1,550	福島第一原発事故の影響から県民を守る (14.3)	便利な交通網を整備する (13.0)	雇用を場を広げる (12.7)	犯罪防止対策をすすめる (9.2)	学校教育を充実する (9.1)
【地 域 別】							
千 葉 地 域		326	雇用を場を広げる (15.0)	便利な交通網を整備する (13.5)	大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境 (12.0)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (10.4)	学校教育を充実する (9.2)
葛 南 地 域		388	福島第一原発事故の影響から県民を守る (13.9)	便利な交通網を整備する (13.1)	犯罪防止対策をすすめる (10.8)	学校教育を充実する (9.5)	道路を整備する (9.3)
東 葛 飾 地 域		355	医療サービス体制を整備する (17.2)	犯罪防止対策をすすめる (12.7)	雇用を場を広げる (11.8)	便利な交通網を整備する (11.0)	自然を守り、緑を育てる (9.0)
印 旛 地 域		171	医療サービス体制を整備する (15.8)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (14.6)	学校教育を充実する (13.5)	雇用を場を広げる (11.1)	自然を守り、緑を育てる (9.4)
香 取 地 域		26	-	仕事と子育てが両立する働き方を実現する / 障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する (15.4)	食品の安全を守る / 便利な交通網を整備する (11.5)		
海 匝 地 域		38	食品の安全を守る (18.4)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (15.8)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (13.2)	農林水産業を振興し新鮮な農水産物を供給する (10.5)	学校教育 / 仕事と子育て / 水道水 / 道路整備 / 中心市街地 / 母子、寡婦、父子家庭 (7.9)
山 武 地 域		47	-	食品の安全を守る / 福島第一原発事故の影響から県民を守る (12.8)	便利な交通網を整備する / 安心して飲める良質な水道水を供給する / 中心市街地の活性化を推進する (10.6)		
長 生 地 域		43	-	食品の安全を守る (14.0)	福島第一原発事故の影響から県民を守る / 便利な交通網を整備する (11.6)	交通事故 / 健康づくり / 商工業振興 (9.3)	
夷 隅 地 域		23	便利な交通網を整備する (13.0)	食品の安全を守る / 福島第一原発事故の影響から県民を守る / 犯罪防止対策をすすめる / 自然を守り、緑を育てる / 生涯学習・スポーツ・レクリエーションを振興する / 農林水産業を振興し新鮮な農水産物を供給する (8.7)			
安 房 地 域		38	-	学校教育を充実する (13.2)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する / 交通事故から県民を守る / 自然を守り、緑を育てる (10.5)		
君 津 地 域		85	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 福島第一原発事故の影響から県民を守る / 安心して飲める良質な水道水を供給する (11.8)		便利な交通網の整備 / 学校教育の充実 / 環境対策をすすめる / 障害のある人の福祉 (8.2)		
【性・年代別】							
男 性 (計)		688	食品の安全を守る (13.7)	雇用を場を広げる (13.4)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (12.6)	犯罪防止対策をすすめる (10.8)	道路を整備する (10.3)
20 代		51	-		犯罪防止対策をすすめる / 道路を整備する (11.8)		食品の安全 / 仕事と子育ての両立 / 自然を守る (9.8)
30 代		113	食品の安全を守る (15.0)	高齢者の福祉を充実する / 便利な交通網を整備する (13.3)	交通事故から県民を守る (12.4)		雇用を場を広げる (11.5)
40 代		122	雇用を場を広げる (13.1)	食品の安全を守る (12.3)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 犯罪防止対策をすすめる (11.5)		福島第一原発事故の影響から県民を守る (9.8)
50 代		102	-	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (14.7)	食品の安全を守る / 道路を整備する (12.7)		犯罪防止対策をすすめる (9.8)
60～64歳		74	福島第一原発事故の影響から県民を守る / 自然を守り、緑を育てる / 道路を整備する (12.2)		食品の安全を守る / 犯罪防止対策をすすめる (9.5)		
65歳以上		225	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (11.1)	便利な交通網を整備する (10.7)	雇用を場を広げる / 交通事故から県民を守る / 青少年を健全に育てる (8.9)		
女 性 (計)		826	福島第一原発事故の影響から県民を守る (16.1)	雇用を場を広げる (12.5)	学校教育を充実する (11.6)	便利な交通網を整備する (10.8)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (9.4)
20 代		68	医療サービス体制を整備する / 雇用を場を広げる (13.2)		学校教育を充実する / 安心して飲める良質な水道水を供給する (11.8)		交通事故から県民を守る (10.3)
30 代		132	食品の安全を守る (16.7)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (15.9)	便利な交通網を整備する / 雇用を場を広げる (11.4)		高齢者の福祉を充実する (9.8)
40 代		176	-	福島第一原発事故の影響から県民を守る (17.0)	雇用を場を広げる / 犯罪防止対策をすすめる (10.2)		便利な交通網を整備する (9.7)
50 代		137	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (16.1)	福島第一原発事故の影響から県民を守る / 便利な交通網を整備する (14.6)	自然を守り、緑を育てる (11.7)		安心して飲める良質な水道水を供給する (10.2)
60～64歳		92	雇用を場を広げる (14.1)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (12.0)	便利な交通網を整備する / 障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する (10.9)		自然を守り、緑を育てる (9.8)
65歳以上		221	安心して飲める良質な水道水を供給する (13.1)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 健康づくりをすすめて、病気を予防する (9.5)	雇用を場を広げる (8.6)		犯罪防止対策をすすめる (8.1)

(1 - 1) 各政策への具体的な要望

問45 問44で選んでいただきました県政の要望について、具体的にどのようなことを望まれますか。問44で選んだ3項目についてのみ、具体的要望項目から1つずつ選んで番号をつけてください。(はそれぞれ1つ)

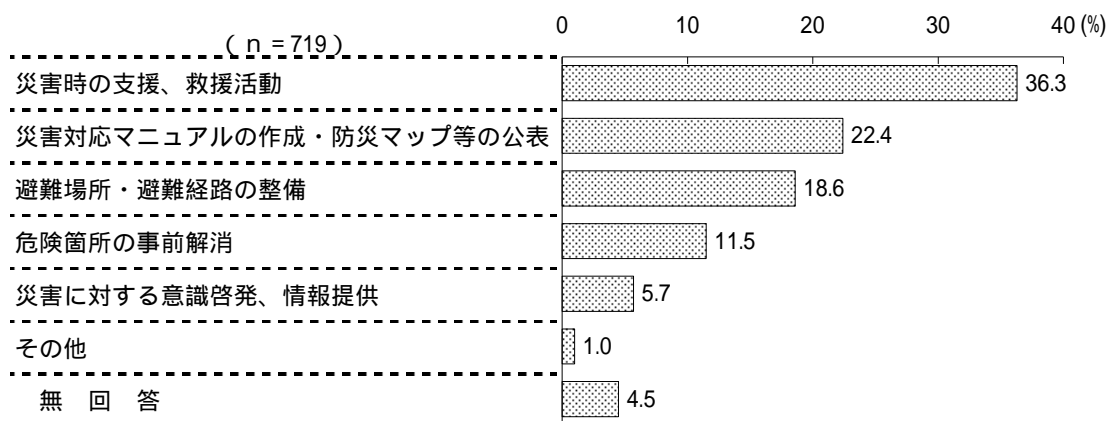
問44で県政への要望を3つまでたずね、その選んだ要望に関して、それぞれ具体的にどのようなことを望んでいるかを聞いた。

ここからは、それぞれの結果を図示していくが、問44の回答状況次第では、nの値が少なくなるものもあり、その場合は参考ということを示す。

1 災害から県民を守る (46.4%、 1 位)

「災害時の支援、救援活動」(36.3%) が3割台半ばで最も高く、以下、「災害対応マニュアルの作成・防災マップ等の公表」(22.4%)、「避難場所・避難経路の整備」(18.6%)が続く。(図表10 - 5)

< 図表 10 - 5 > 災害から県民を守る

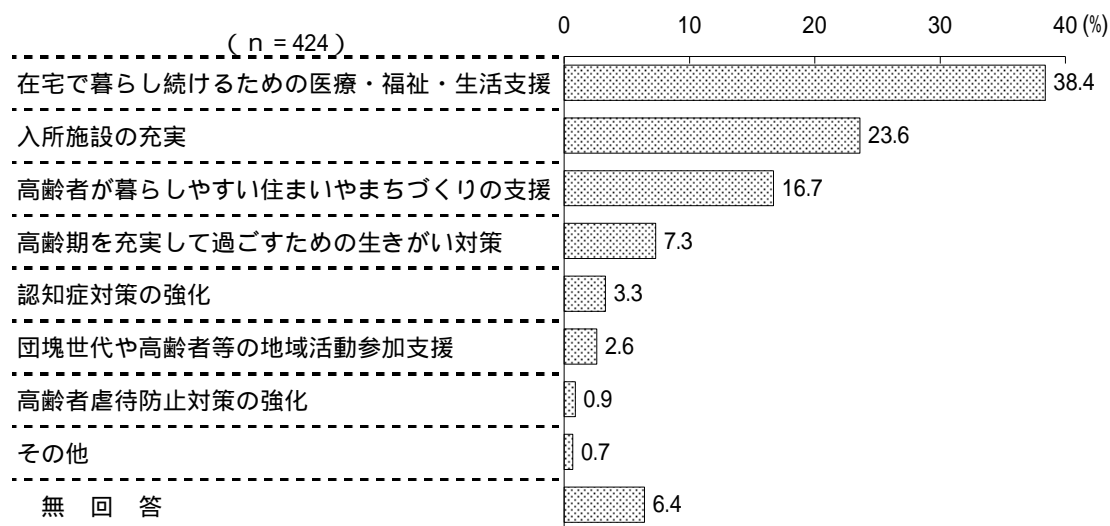


2 高齢者の福祉を充実する（27.4%、2位）

「在宅で暮らし続けるための医療・福祉・生活支援」（38.4%）が約4割で最も高く、以下、「入所施設の充実」（23.6%）、「高齢者が暮らしやすい住まいやまちづくりの支援」（16.7%）が続く。

（図表10 - 6）

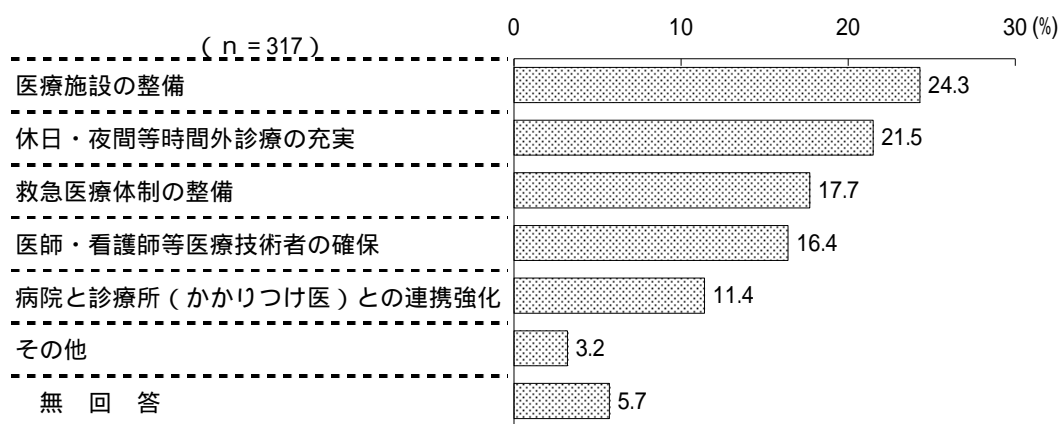
< 図表 10 - 6 > 高齢者の福祉を充実する



3 医療サービス体制を整備する（20.5%、3位）

「医療施設の整備」（24.3%）が2割台半ばで最も高く、以下、「休日・夜間等時間外診療の充実」（21.5%）、「救急医療体制の整備」（17.7%）が続く。（図表10 - 7）

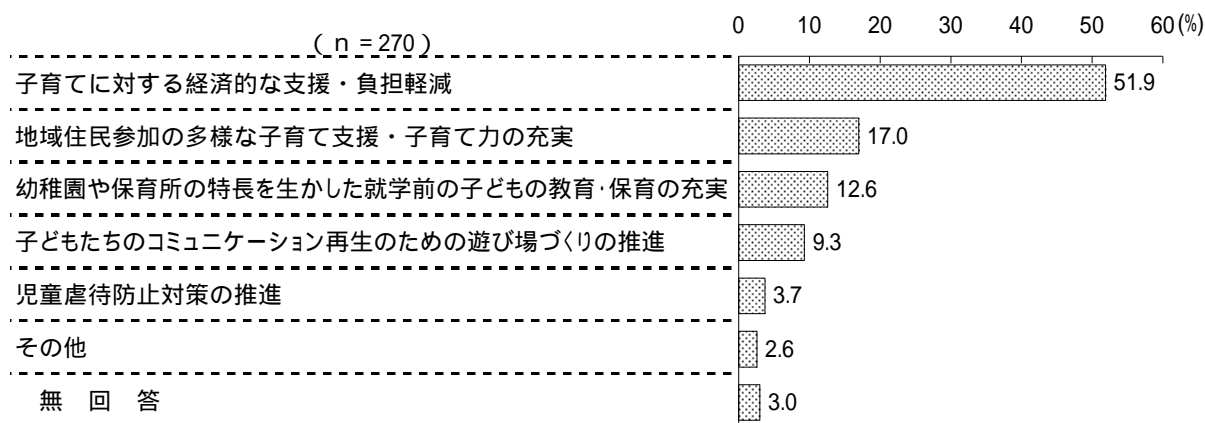
< 図表 10 - 7 > 医療サービス体制を整備する



4 次世代を担う子どもの育成支援を充実する（17.4%、4位）

「子育てに対する経済的な支援・負担軽減」（51.9%）が5割を超えて最も高く、以下、「地域住民参加の多様な子育て支援・子育て力の充実」（17.0%）、「幼稚園や保育所の特長を生かした就学前の子どもの教育・保育の充実」（12.6%）が続く。（図表10-8）

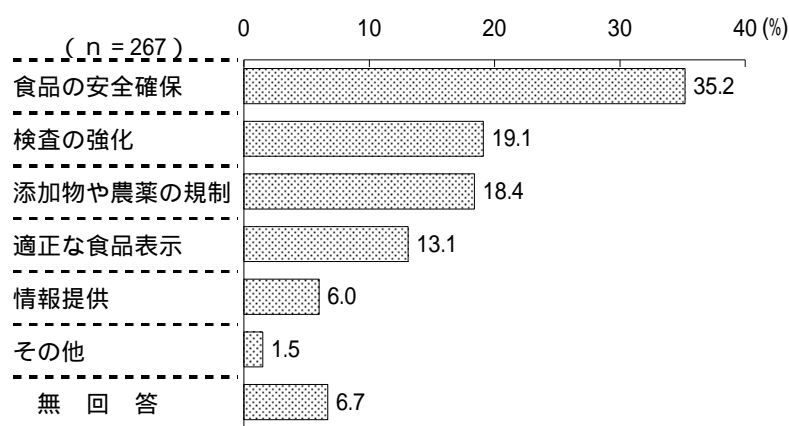
<図表 10 - 8 > 次世代を担う子どもの育成支援を充実する



5 食品の安全を守る（17.2%、5位）

「食品の安全確保」（35.2%）が3割台半ばで最も高く、以下、「検査の強化」（19.1%）、「添加物や農薬の規制」（18.4%）が続く。（図表10-9）

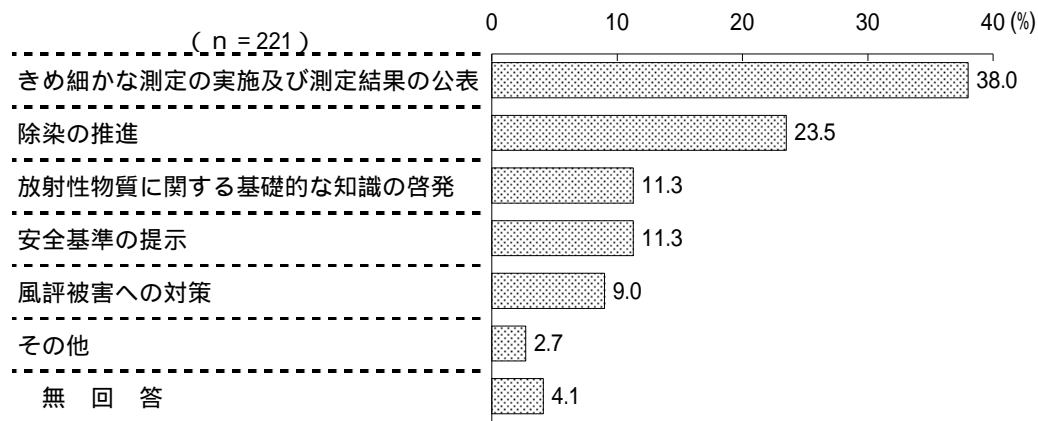
<図表 10 - 9 > 食品の安全を守る



6 東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る（14.3%、6位）

「きめ細かな測定の実施及び測定結果の公表」（38.0%）が約4割で最も高く、以下、「除染の推進」（23.5%）、「放射性物質に関する基礎的な知識の啓発」（11.3%）、「安全基準の提示」（11.3%）が続く。（図表10-10）

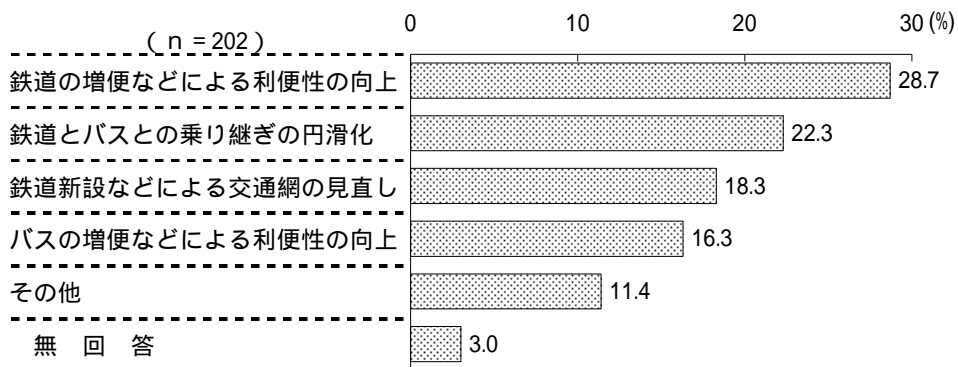
<図表 10 - 10> 東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る



7 便利な交通網を整備する（13.0%、7位）

「鉄道の増便などによる利便性の向上」（28.7%）が約3割で最も高く、以下、「鉄道とバスとの乗り継ぎの円滑化」（22.3%）、「鉄道新設などによる交通網の見直し」（18.3%）が続く。（図表10-11）

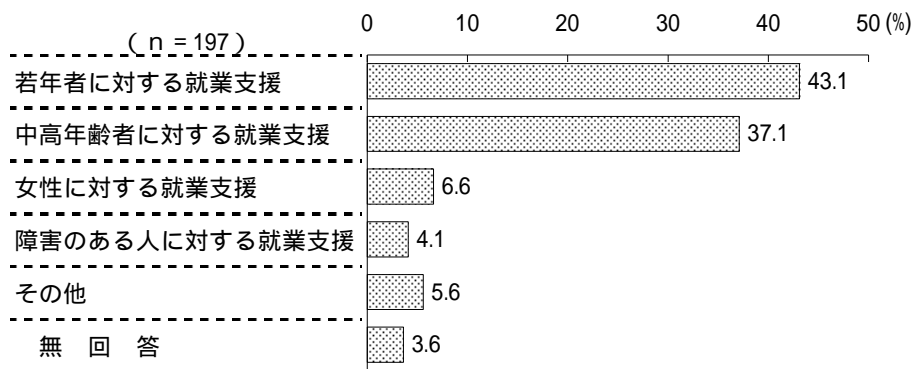
<図表 10 - 11> 便利な交通網を整備する



8 雇用の場を広げる (12.7%、8位)

「若年者に対する就業支援」(43.1%)が4割台半ばで最も高く、以下、「中高年齢者に対する就業支援」(37.1%)が約4割で続く。(図表10-12)

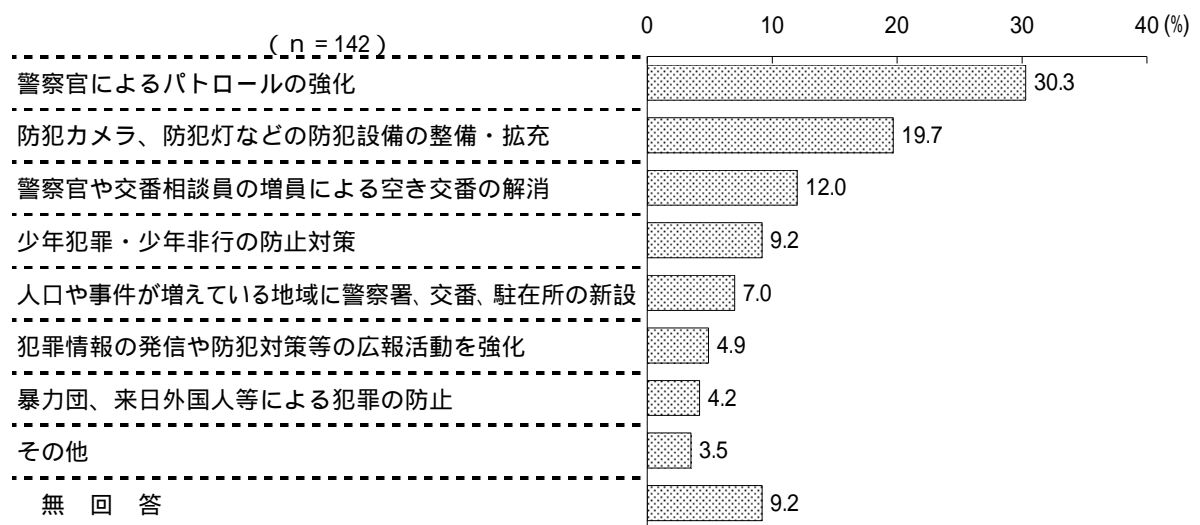
<図表 10 - 12> 雇用の場を広げる



9 犯罪防止対策をすすめる (9.2%、9位)

「警察官によるパトロールの強化」(30.3%)が3割で最も高く、以下、「防犯カメラ、防犯灯などの防犯設備の整備・拡充」(19.7%)、「警察官や交番相談員の増員による空き交番の解消」(12.0%)が続く。(図表10-13)

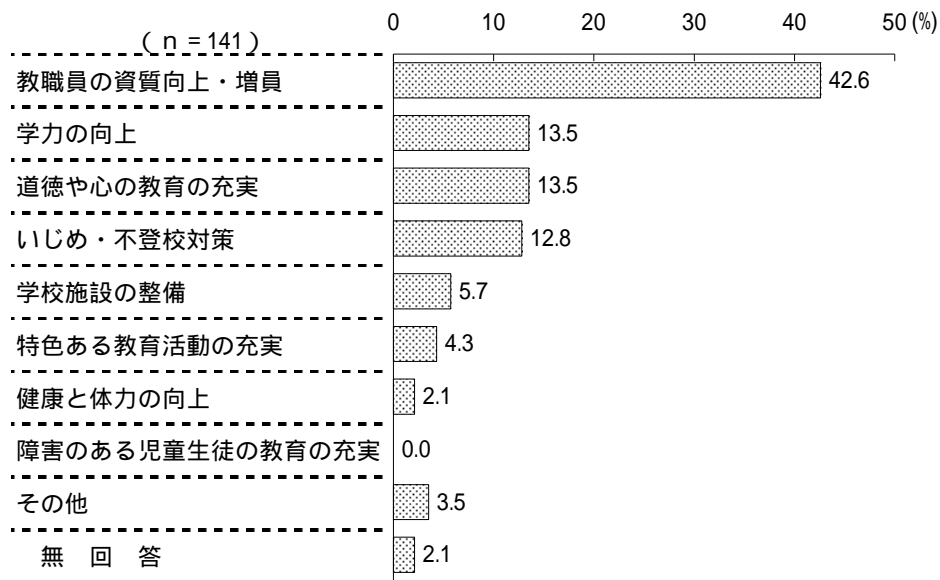
<図表 10 - 13> 犯罪防止対策をすすめる



10 学校教育を充実する（9.1%、10位）

「教職員の資質向上・増員」（42.6%）が4割を超えて最も高く、以下、「学力の向上」（13.5%）、「道徳や心の教育の充実」（13.5%）、「いじめ・不登校対策」（12.8%）が続く。（図表10-14）

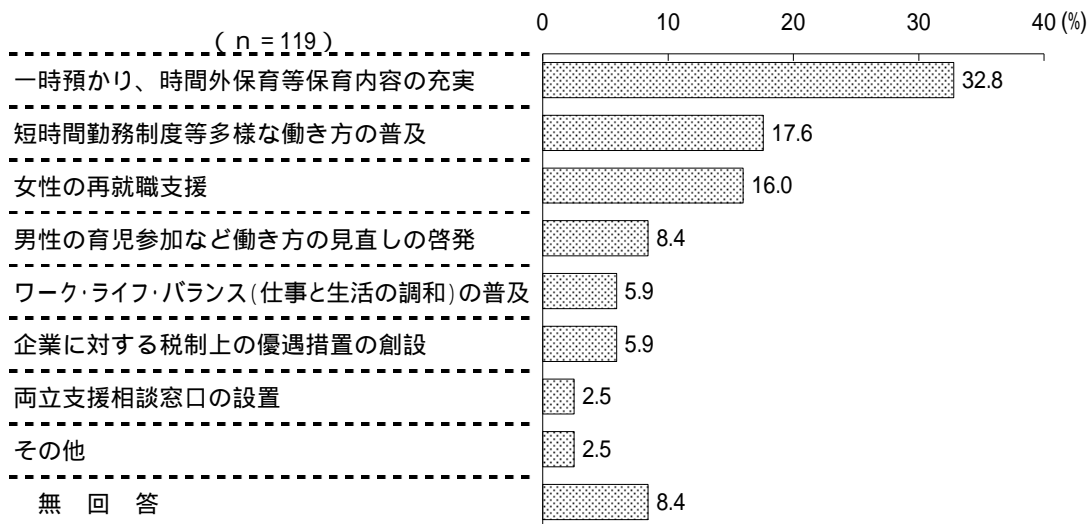
<図表 10 - 14> 学校教育を充実する



11 仕事と子育てが両立する働き方を実現する（7.7%、11位）

「一時預かり、時間外保育等保育内容の充実」（32.8%）が3割を超えて最も高く、以下、「短時間勤務制度等多様な働き方の普及」（17.6%）、「女性の再就職支援」（16.0%）が続く。（図表10-15）

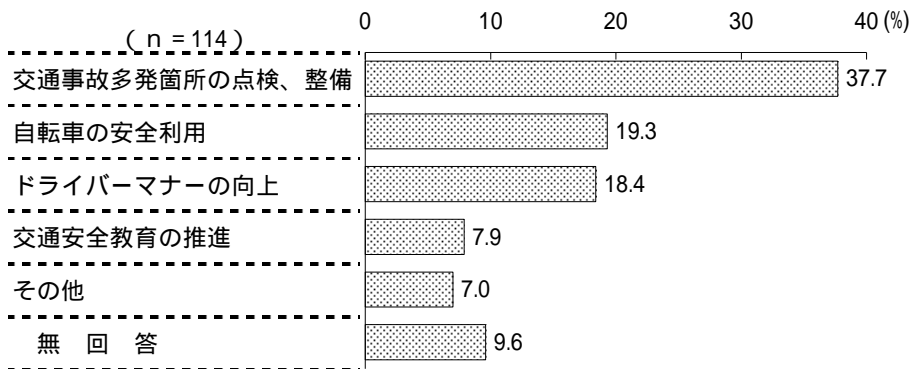
<図表 10 - 15> 仕事と子育てが両立する働き方を実現する



12 交通事故から県民を守る（7.4%、12位）

「交通事故多発箇所の点検、整備」（37.7%）が約4割で最も高く、以下、「自転車の安全利用」（19.3%）、「ドライバーマナーの向上」（18.4%）が続く。（図表10-16）

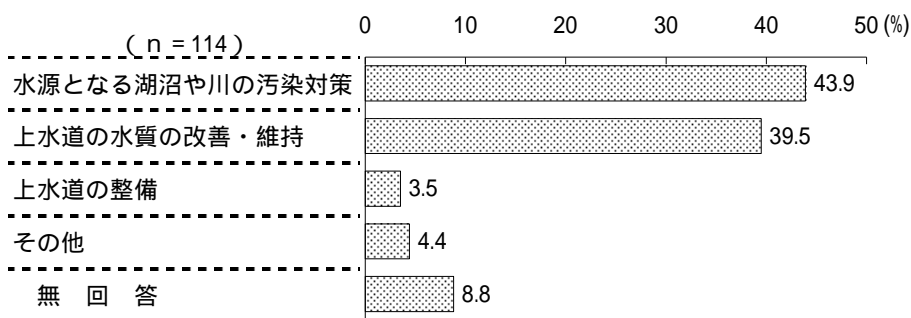
<図表 10 - 16> 交通事故から県民を守る



13 安心して飲める良質な水道水を供給する（7.4%、12位）

「水源となる湖沼や川の汚染対策」（43.9%）が4割台半ばで最も高く、以下、「上水道の水質の改善・維持」（39.5%）が続く。（図表10-17）

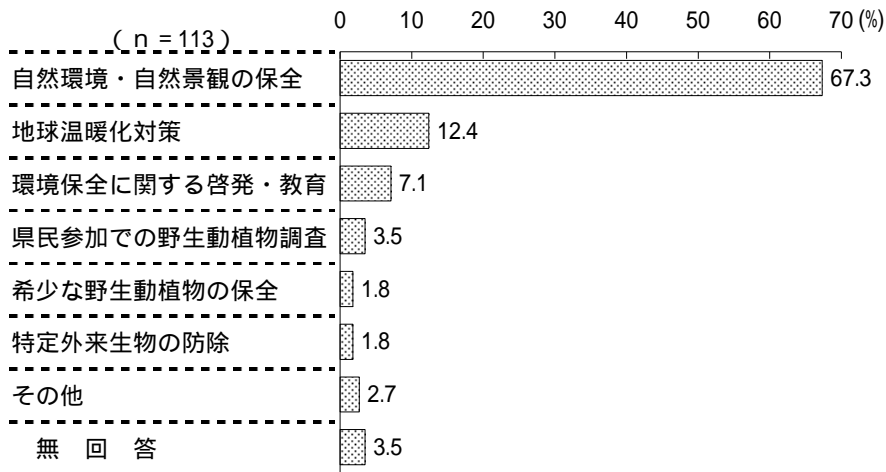
<図表 10 - 17> 安心して飲める良質な水道水を供給する



14 自然を守り、緑を育てる（7.3%、14位）

「自然環境・自然景観の保全」（67.3%）が約7割で最も高く、以下、「地球温暖化対策」（12.4%）が続く。（図表10-18）

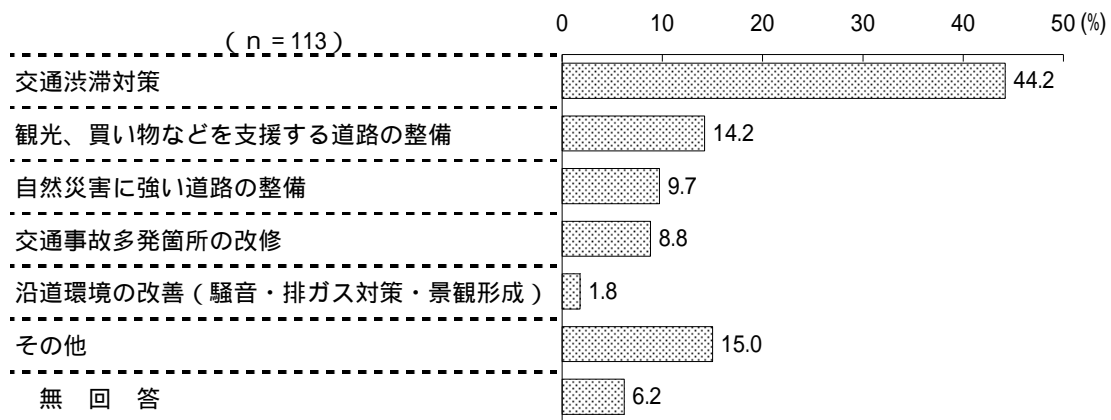
<図表 10 - 18> 自然を守り、緑を育てる



15 道路を整備する（7.3%、14位）

「交通渋滞対策」（44.2%）が4割台半ばで最も高く、以下、「観光、買い物などを支援する道路の整備」（14.2%）、「自然災害に強い道路の整備」（9.7%）が続く。（図表10-19）

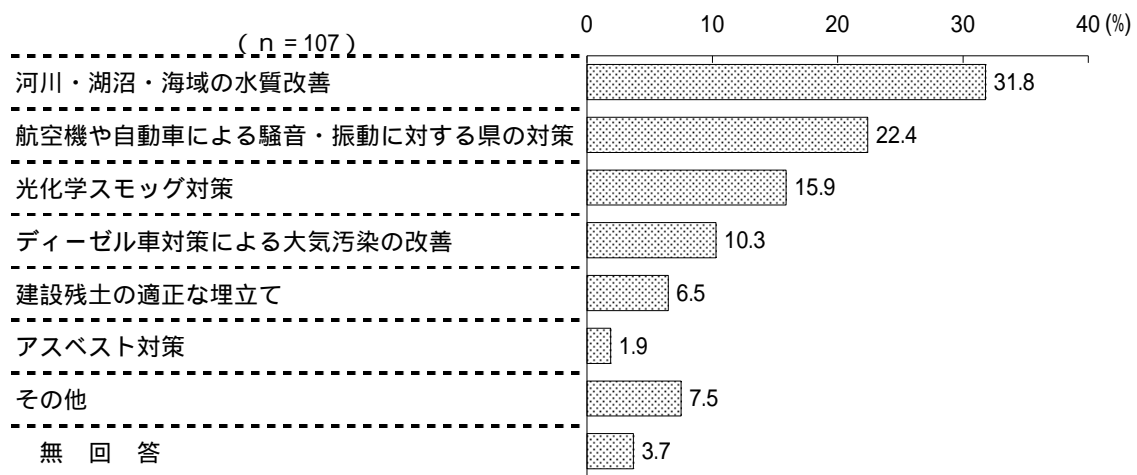
<図表 10 - 19> 道路を整備する



16 大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる（6.9%、16位）

「河川・湖沼・海域の水質改善」（31.8%）が3割を超えて最も高く、以下、「航空機や自動車による騒音・振動に対する県の対策」（22.4%）、「光化学スモッグ対策」（15.9%）が続く。（図表10-20）

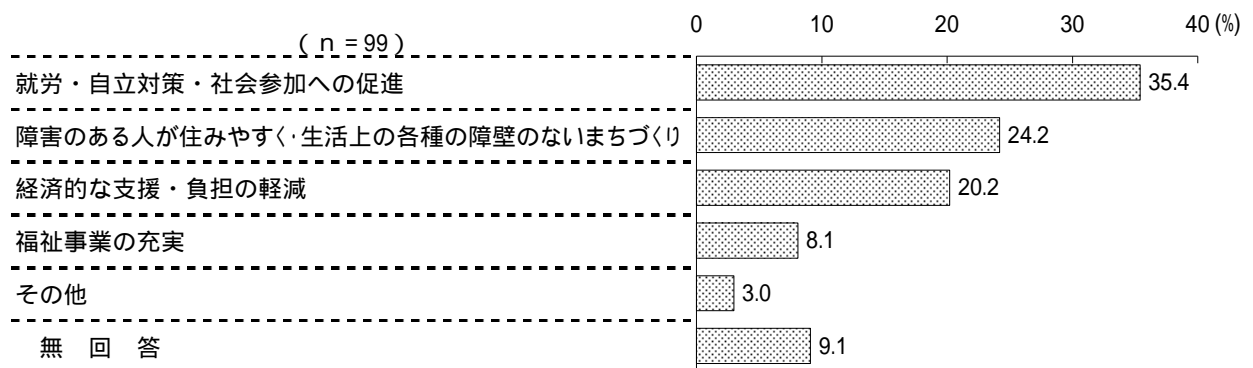
<図表 10 - 20> 大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる



17 障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する（6.4%、17位）

「就労・自立対策・社会参加への促進」（35.4%）が3割台半ばで最も高く、以下、「障害のある人が住みやすく・生活上の各種の障壁のないまちづくり」（24.2%）、「経済的な支援・負担の軽減」（20.2%）が続く。（図表10-21）

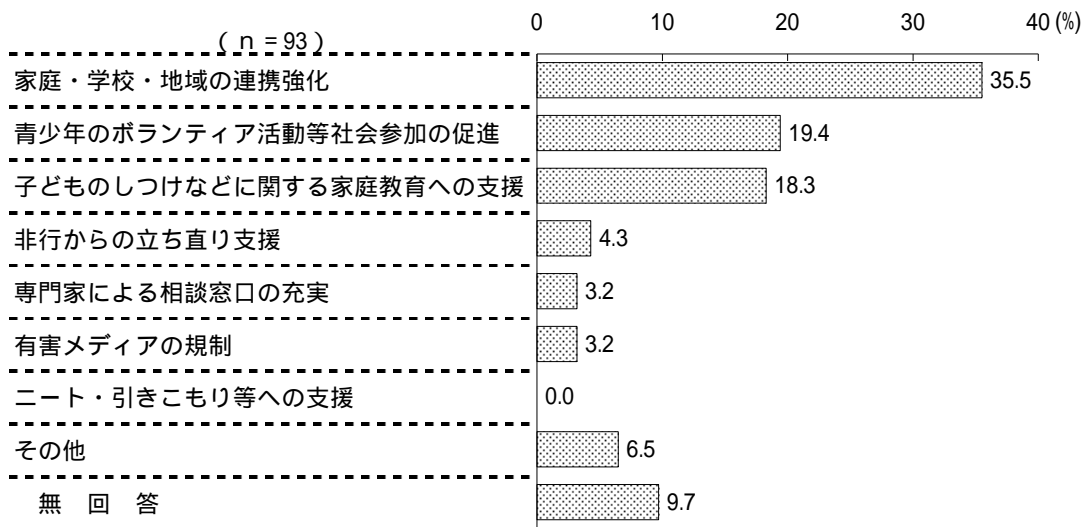
<図表 10 - 21> 障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する



18 青少年を健全に育てる（6.0%、18位）

「家庭・学校・地域の連携強化」（35.5%）が3割台半ばで最も高く、以下、「青少年のボランティア活動等社会参加の推進」（19.4%）、「子どものしつけなどに関する家庭教育への支援」（18.3%）が続く。（図表10-22）

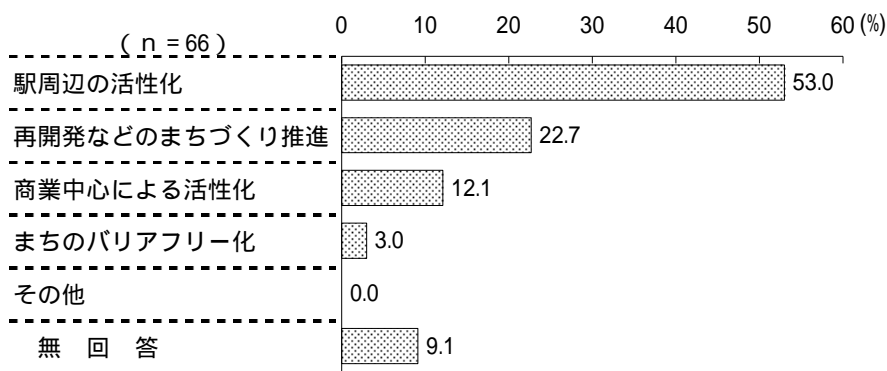
<図表 10 - 22> 青少年を健全に育てる



19 中心市街地の活性化を推進する（4.3%、19位）

「駅周辺の活性化」（53.0%）が5割台半ばで最も高く、以下、「再開発などのまちづくり推進」（22.7%）、「商業中心による活性化」（12.1%）が続く。（図表10-23）

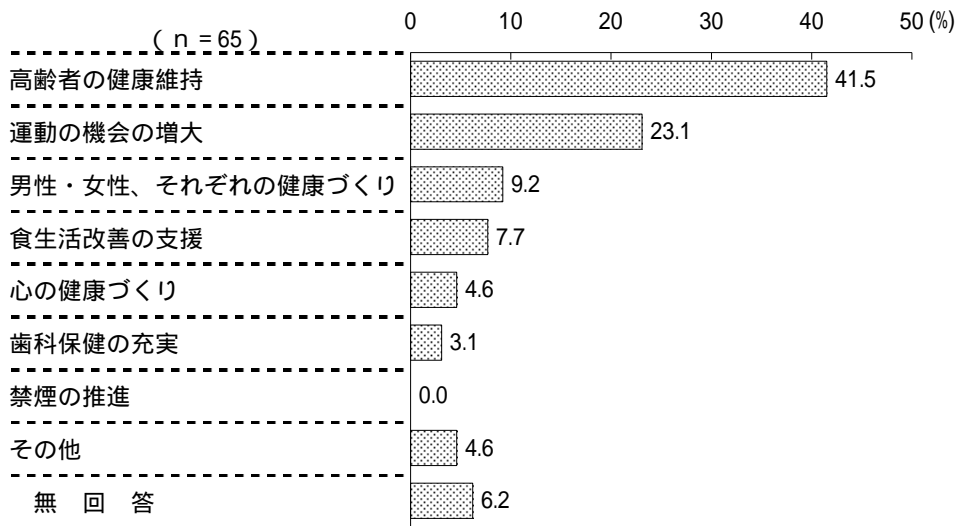
<図表 10 - 23> 中心市街地の活性化を推進する



20 健康づくりをすすめて、病気を予防する（4.2%、20位）

「高齢者の健康維持」（41.5%）が4割を超えて最も高く、以下、「運動の機会の増大」（23.1%）が続く。（図表10-24）

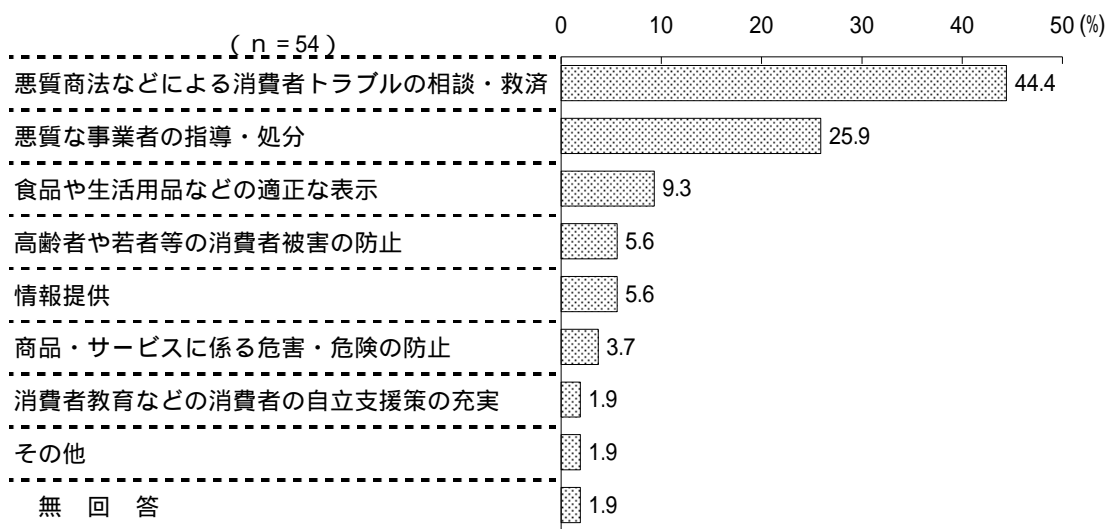
<図表 10 - 24> 健康づくりをすすめて、病気を予防する



21 消費生活のトラブルに関する対策をすすめる（3.5%、21位）

「悪質商法などによる消費者トラブルの相談・救済」（44.4%）が4割台半ばで最も高く、以下、「悪質な事業者の指導・処分」（25.9%）が続く。（図表10-25）

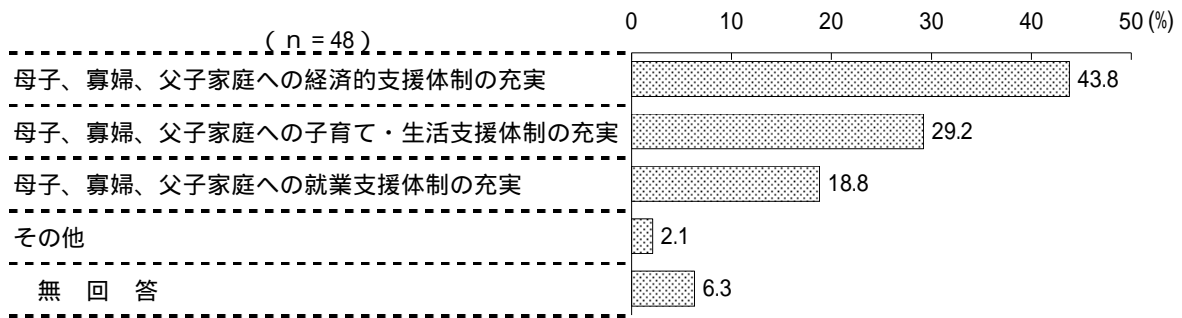
<図表 10 - 25> 消費生活のトラブルに関する対策をすすめる



22 母子、寡婦、父子家庭等の福祉や社会参加の支援を充実する (3.1%、22位)

「母子、寡婦、父子家庭への経済的支援体制の充実」(43.8%)が4割半ばで最も高く、以下、「母子、寡婦、父子家庭への子育て・生活支援体制の充実」(29.2%)、「母子、寡婦、父子家庭への就業支援体制の充実」(18.8%)が続く。(図表10-26)

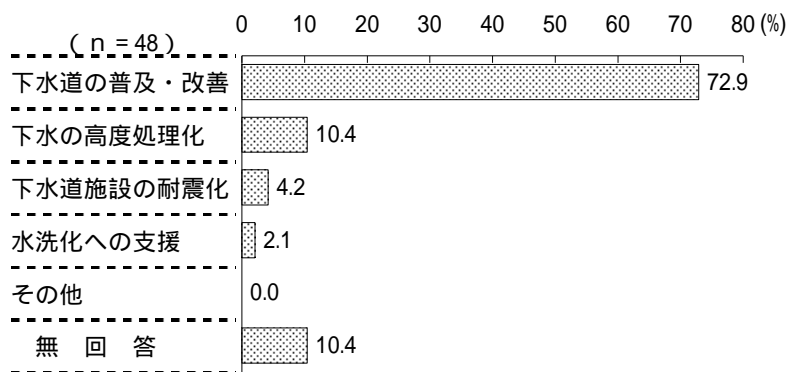
<図表 10 - 26> 母子、寡婦、父子家庭等の福祉や社会参加の支援を充実する



23 下水道を整備する (3.1%、22位)

「下水道の普及・改善」(72.9%)が7割を超えて最も高く、以下「下水の高度処理化」(10.4%)が続く。(図表10-27)

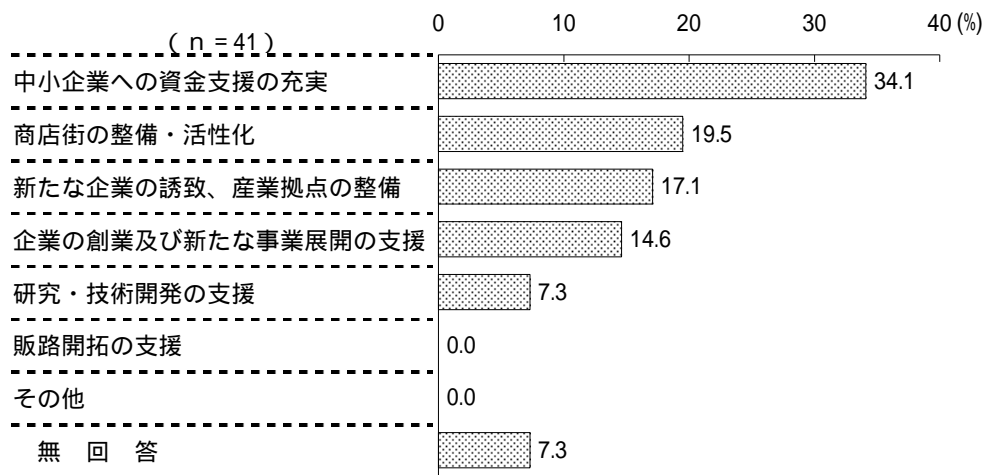
<図表 10 - 27> 下水道を整備する



24 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する（2.6%、24 位）

「中小企業への資金支援の充実」（34.1%）が3割台半ばで最も高く、以下、「商店街の整備・活性化」（19.5%）、「新たな企業の誘致、産業拠点の整備」（17.1%）が続く。（図表10 - 28）

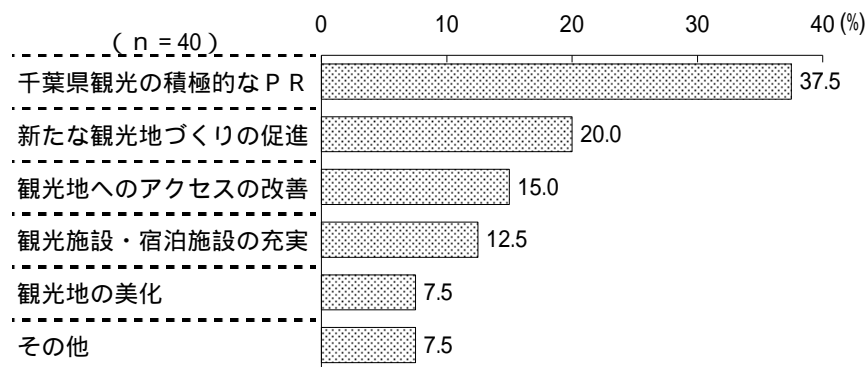
<図表 10 - 28> 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する



25 観光を振興する（2.6%、25 位）

「千葉県観光の積極的なPR」（37.5%）が約4割で最も高く、以下、「新たな観光地づくりの促進」（20.0%）、「観光地へのアクセスの改善」（15.0%）が続く。（図表10 - 29）

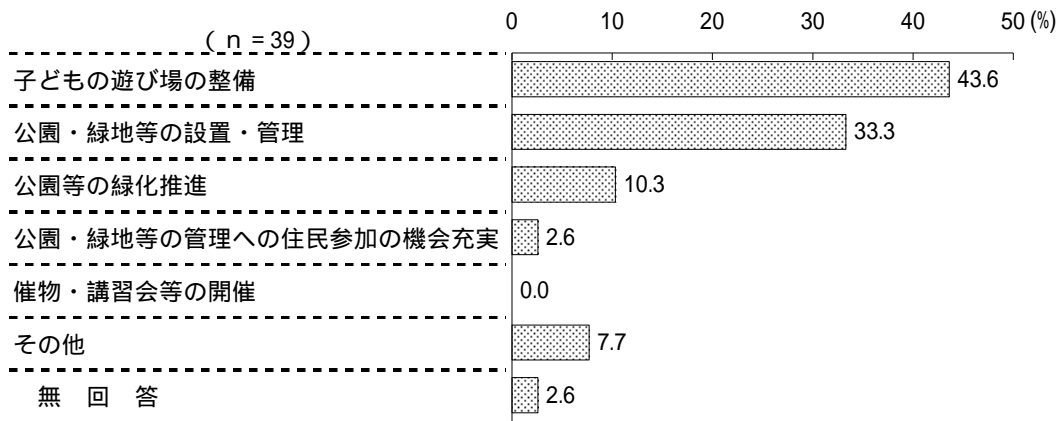
<図表 10 - 29> 観光を振興する



26 公園・緑地・水辺を整備する（2.5%、26位）

「子どもの遊び場の整備」（43.6%）が4割台半ばで最も高く、以下、「公園・緑地等の設置・管理」（33.3%）、「公園等の緑化推進」（10.3%）が続く。（図表10-30）

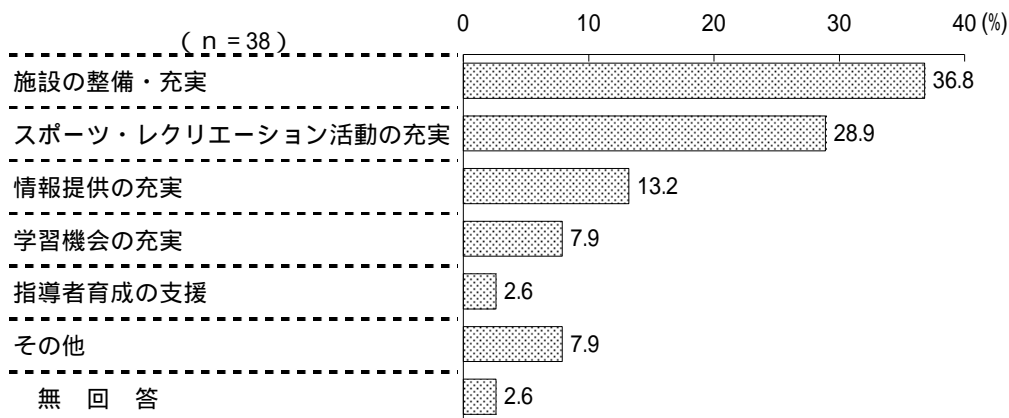
<図表 10 - 30> 公園・緑地・水辺を整備する



27 生涯学習・スポーツ・レクリエーションを振興する（2.5%、27位）

「施設の整備・充実」（36.8%）が3割台半ばで最も高く、以下、「スポーツ・レクリエーション活動の充実」（28.9%）、「情報提供の充実」（13.2%）が続く。（図表10-31）

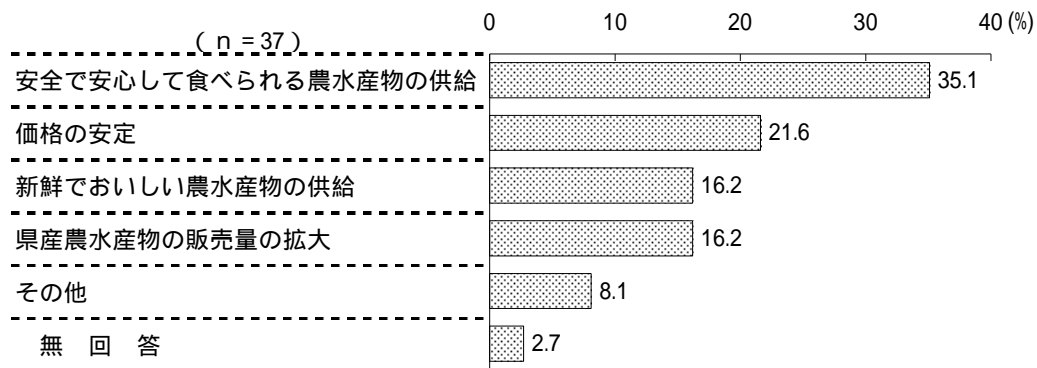
<図表 10 - 31> 生涯学習・スポーツ・レクリエーションを振興する



28 農林水産業を振興し新鮮な農水産物を供給する（2.4%、28位）

「安全で安心して食べられる農水産物の供給」（35.1%）が3割台半ばで最も高く、以下、「価格の安定」（21.6%）、「新鮮でおいしい農水産物の供給」（16.2%）、「県産農水産物の販売量の拡大」（16.2%）が続く。（図表10 - 32）

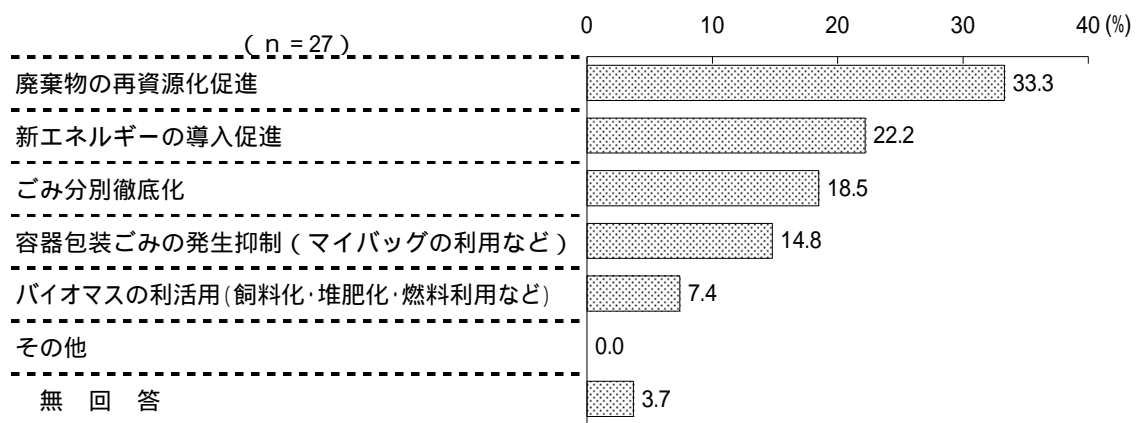
< 図表 10 - 32 > 農林水産業を振興し新鮮な農水産物を供給する



29 省資源やリサイクルをすすめる（1.7%、29位）

「廃棄物の再資源化促進」（33.3%）が3割台半ばで最も高い。（図表10 - 33）

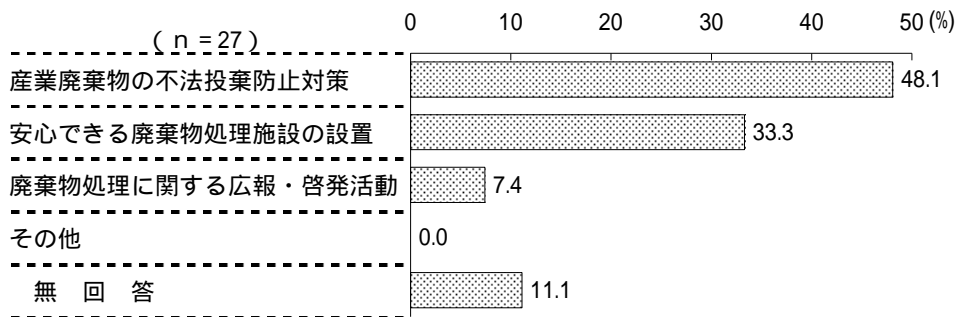
< 図表 10 - 33 > 省資源やリサイクルをすすめる



30 廃棄物対策をすすめる (1.7%、29位)

「産業廃棄物の不法投棄防止対策」(48.1%)が約5割で最も高い。(図表10-34)

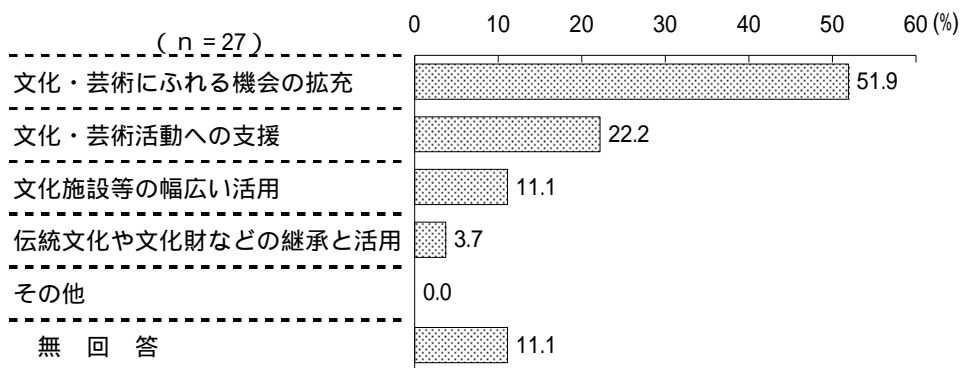
<図表10-34> 廃棄物対策をすすめる



31 芸術・文化活動を振興する (1.7%、29位)

「文化・芸術にふれる機会の拡充」(51.9%)が5割を超えて最も高い。(図表10-35)

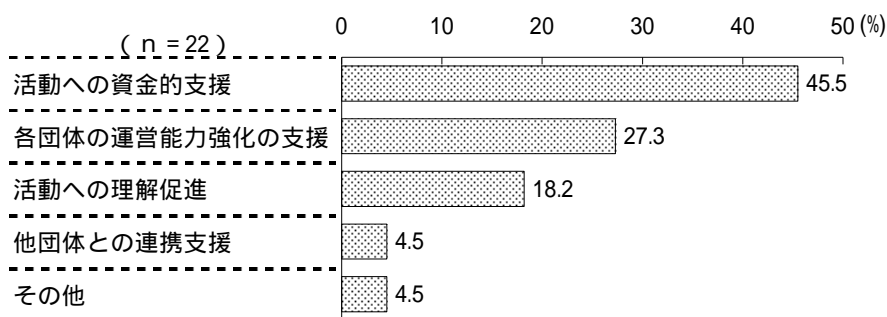
<図表10-35> 芸術・文化活動を振興する



32 NPOやボランティアへの活動支援を充実する (1.4%、32位)

「活動への資金的支援」(45.5%)が4割台半ばで最も高い。(図表10-36)

<図表10-36> NPOやボランティアへの活動支援を充実する

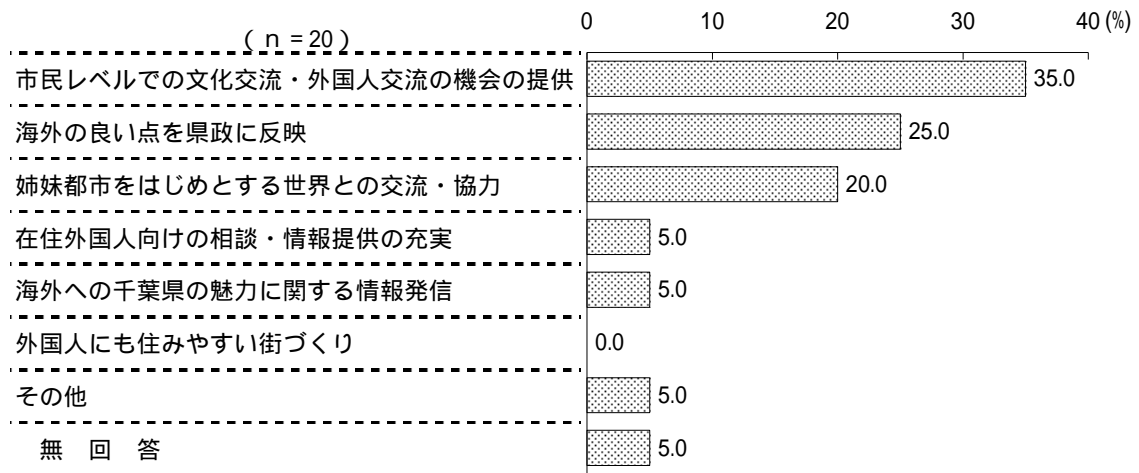


33 国際交流や国際協力をすすめる (1.3%、33位)

「市民レベルでの文化交流・外国人交流の機会の提供」(35.0%)が3割台半ばで最も高い。

(図表10-37)

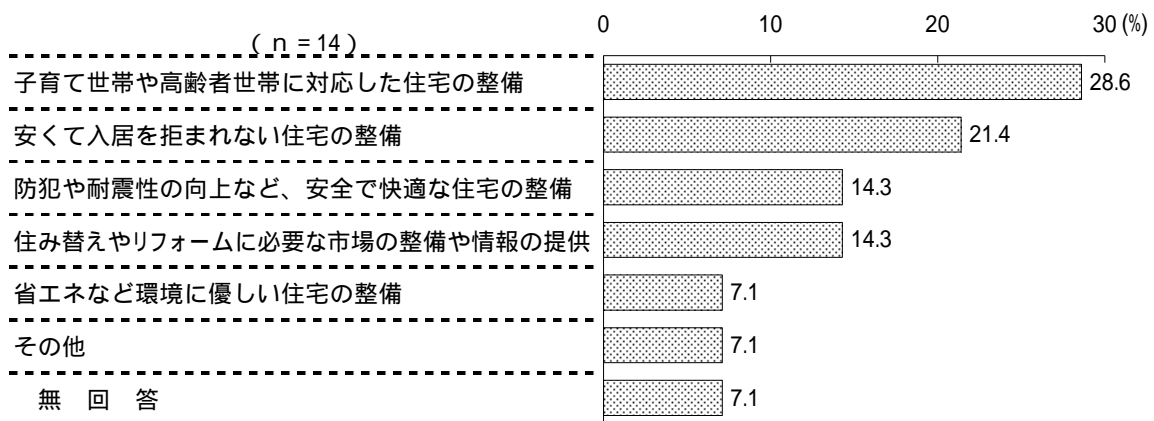
<図表 10 - 37> 国際交流や国際協力をすすめる



34 住宅対策を充実する (0.9%、34位)

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。(図表10-38)

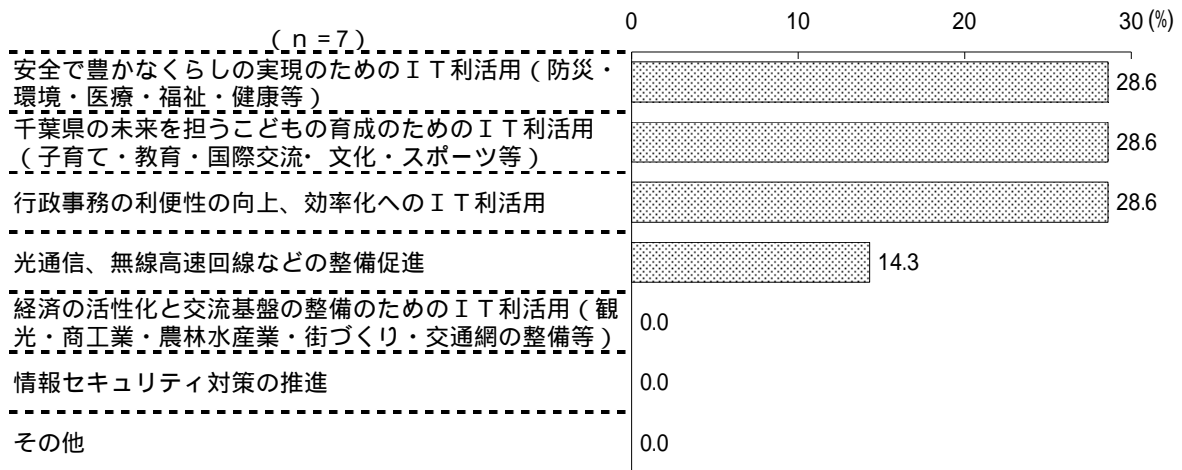
<図表 10 - 38> 住宅対策を充実する



35 施策実現や地域活性化のためのITの利活用を進める（0.5%、35位）

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。（図表10-39）

<図表 10 - 39> 施策実現や地域活性化のためのITの利活用を進める



36 男女共同参画を推進する（0.2%、36位）

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。（図表10-40）

<図表 10 - 40> 男女共同参画を推進する

